

久喜市の「休日の部活動」地域展開に係る基本方針について

令和8年1月改訂
久喜市教育委員会

1 改訂の経緯

久喜市では、国の方針に基づき、令和6年1月に策定した「久喜市の『休日の部活動』地域移行に係る基本方針」に則り、令和5年度から令和7年度にかけて、休日の部活動の地域移行を推進してきました。

令和7年12月に文部科学省の「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」が改訂され、令和5年から令和7年の「改革推進期間」に引き続き、令和8年から令和10年を「改革実行期間（前期）」、令和11年から令和13年を「改革実行期間（後期）」に位置づけ、令和13年までに休日の部活動の地域展開を目指すとしています。また、取組の名称についても、「地域移行」から「地域展開」へと変更されました。

本改訂は、文部科学省の「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」の改訂及びこれまでの久喜市における取組の進捗状況を鑑み、「久喜市の『休日の部活動』地域移行に係る基本方針」の名称を「久喜市の『休日の部活動』地域展開に係る基本方針」と変更し、久喜市の方針を改訂するものです。

2 令和7年度までの現状

久喜市において休日に活動していた部活動は130部あり、そのうち令和6年度末時点で26部が地域クラブとして展開しており、令和7年度末までに計76部が地域クラブとなる予定です。

また、既存の部活動にはないダンス・トランポリン・eスポーツ英会話・プログラミングを地域クラブとして設立しました。

【地域クラブ数の推移】

令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末（予定）
<u>9クラブ</u>	<u>30クラブ</u>	<u>60クラブ</u>

3 久喜市の基本方針

(1) 中学校部活動の地域展開のコンセプト

－生徒が主役の部活動改革－ ～地域の子どもは地域で育てる～

(2) 基本方針

① 生徒にとって、スポーツ・文化芸術活動に関する多様な選択肢を用意する。

生徒にとって、スポーツ・文化芸術活動に関する多様な選択肢を用意することを重視し、久喜市の実態に応じた学校と地域の連携・協働による取組を進める。

② これまで部活動が積み重ねてきた教育成果・効果等を踏まえた取組とする。

先人の努力と工夫の積み重ねによって構築されてきた様々な指導体制や指導技術を継承し、地域展開の指導に活かせる取組とする。

③ 保護者・地域等のニーズを踏まえ、効果を最大化する体制を構築する。

「生徒が望む活動をさせたい」、「多様な活動が体験できる場が欲しい」、「地域で活動している団体の活動拠点として学校を利用したい」といった保護者や地域のニーズを受け止め、効果を最大化する体制を構築する。

(3) 今後の地域展開の目標及び方向性

文部科学省の「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」を踏まえ、これまでの久喜市の取組に鑑み、久喜市では、令和9年度までに休日における部活動をすべて地域クラブに展開することを目標とする。

なお、平日については、これまでどおり部活動として継続するが、国や県の方向性に基づき、地域クラブ活動としての展開についても検討する。